



私たち丸栄は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

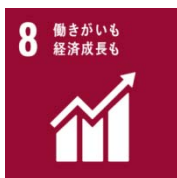


2021年5月1日
株式会社 丸栄／環境安全室

丸栄のSDGs 主要取組目標

弊社では、2019年9月に開催された「SDG サミット 2019」の翌月10月に社内会議（ISO14001 環境マネジメントシステム活動・EM 委員会）で持続可能な開発目標 SDGs を議題に挙げ、翌年2020年1月には「丸栄・環境方針」を改定し「持続可能な社会の実現をめざす」ことを新たに掲げました。

SDGs 17の目標には相互に結びついているものが多くあり、また個別で目標を達成すれば良いというものでもない、との考えから弊社では個別の取組目標を掲げることはいたしませんでしたが、経営層や管理職だけではなく広く一般従業員にも浸透させるため、弊社の事業活動と親和性がある従業員に関心が高いものを主要取組目標とすることにいたしました。



目標8. 働きがいも 経済成長も

事業活動の安定継続と働きがいを感じることができる職場環境を維持する。

8.8

安全・安心な労働環境を維持する。



目標12. つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のために事業活動（リサイクル事業）に精励する。

12.5

事業活動を通じて廃棄物の発生削減・再生利用を推進する。



目標7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに

持続可能なエネルギーを使う。

7.2

再生可能エネルギー（バイオマス発電等）の割合を増やす。



目標4. 質の高い教育を みんなに

日常業務を通じて必要な技量や法的知識を習得する。

4.7

持続可能な開発へ貢献するための理解の教育を資料配布等で定期的に行う。



目標11. 住み続けられる まちづくりを

地域住民・商店・企業から発生する廃棄物を積極的に受け入れる。

11.6

法律を順守した廃棄物の適正管理・処理を維持する。



目標16. 平和と公正を すべての人に

業務遂行に関する責任と権限を明確にし、従業員各々が責任ある役割を果たす。

16.4

一切の反社会的勢力を拒絶する。

※従業員から意見を聴取し、関心が高い順番に記しています。

以上